

10/27～11/26

東京2025デフリンピック



日本で初開催される「東京2025デフリンピック」に出場する本市出身選手の活躍を祈念し、大会を盛り上げるため、市役所1階に応援パネルを設置しました。

本市出身のデフリンピック出場選手は3人で、齋藤京香選手は水泳競技に、齋藤丞選手は陸上競技に、齋藤心温選手はサッカー競技にそれぞれ出場しました。

11/3

今年の秋もハッピーに!



八幡地域、平田地域の食、文化、風土を丸ごと味わえるイベント「八平まつり」が平田B & G海洋センターで開催されました。2つの地域にゆかりのある出店が一堂に会し、さまざまなおいしい食事や体験コーナーなどを来場された市民の皆さんは思い思いに楽しんでいました。

11/4～28

オレンジリボン&
パープルリボン運動

児童虐待防止推進キャンペーンと女性に対する暴力をなくす運動期間に合わせ、それぞれのシンボルカラーである「オレンジ」と「パープル」のリボンを組み合わせたツリーを市役所1階に展示しました。また日和山公園の六角灯台もオレンジとパープルにライトアップし、児童虐待防止と女性に対する暴力根絶の啓発を行いました。

11/5

酒田の味を子どもたちへ



酒田市麺類食堂組合が市内の保育園、認定こども園3園を訪問し、食育の一環として、作りたての「酒田のラーメン」を園児たちに振る舞いました。40年以上にわたり実施されている酒田のラーメン給食は、新型コロナウイルス感染症の影響で6年ぶりの再開となり、園児たちは「おいしい!」と笑顔で酒田のラーメンを楽しみました。

11/9

秋空の下、熱い戦い



光ヶ丘クロスカントリーコースを会場に開催された「酒田市駅伝競争大会2025」では12チームが激戦を繰り広げながら展開されました。どの選手も起伏のあるコースを全力で駆け抜け、次走者にたすきが次々と繋がられていきました。結果、一部では松陵チーム、二部では岡田クリニックRCチームが見事1位を獲得しました。

11/9

みんなで楽しむ松山の秋



2025城下町松山秋まつりが開催されました。昨年度は大雨災害で中止となったため、今年は2年ぶりの開催となりました。松山地域の地元出店者やキッチンカーの出店の他、クラフト作家によるワークショップ、バルーンパフォーマンスなどが催され、多くの人々ににぎわいました。

10/22

冬の訪れを前に



今年も鳥海山の初冠雪が確認されました。今年は過去10年の平年（10月9日）より13日遅い初冠雪となりました。10月には冬の使者である白鳥たちも飛来し、いよいよ酒田に冬が訪れます。

10/23

ようこそ酒田へ！



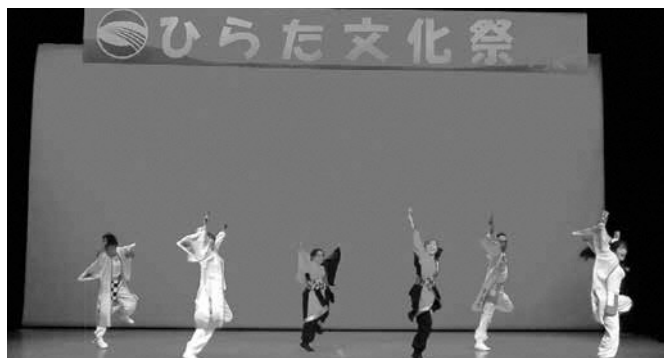
外航クルーズ船「セブンシーズ・エクスプローラー」が酒田港に初寄港しました。この日は船内で歓迎式典が行われ、船長たちには記念品の傘福などが贈られました。船長は「日本の文化は乗客にとって魅力あふれるもので訪れるのを毎回楽しみにしている。心の行き届いたおもてなしにとっても感動する」と感謝の言葉を述べていました。

11/1～3

文化・芸術に親しむ秋



八幡地域は八幡タウンセンター、平田地域は平田農村環境改善センター・ひらたタウンセンター・旧阿部家を会場に文化祭が開催されました。地域の皆さんが取り組んだ各種作品の展示をはじめ、小中学生や芸術文化団体などによるさまざまなステージ発表が行われた他、平田地域の体験部門では「庄内さしこ体験」「生け花体験」「土人形絵付け体験」の3つの体験コーナーが催され、多くの人々が参加し地域の文化・芸術に触れました。



11/6

地域のみなさん、
よろしくお願いします！



本市の地域おこし協力隊員として農政課に神田拓哉さんが新たに着任しました。神田さんは、JAそでうらを拠点に地域の農業や伝統文化の情報発信を活動の中心としながら、自身の就農に向けて農業体験や研修も行っていく予定です。現在本市で活躍している隊員は、神田さんを含め6人になりました。

11/7

酒田市顕彰式



令和7年度の酒田市顕彰式がベルナール酒田で行われました。【市民表彰】伊藤信弘氏、佐藤豊氏、佐藤剛氏、五十嵐伸一氏、平向邦夫氏、平向與志雄氏、故 佐藤良氏、故 佐藤 助弘氏、後藤義光氏、金内直氏
【農業賞】池田憲一氏、澁谷克正氏
【庄内文化賞】植松芳平氏